

第 6 2 回道徳教育研究会

岐阜瑞穂会場

共通テーマ

道徳教育の充実をめざして

開催日時 令和7年7月24日(木) 13:00～16:55

会場: 瑞穂市 ココロかさなる CCN センター あじさいホール

内 容

魅力的ではあるが取っつきにくい
道徳教育、その基本から応用へ
分かりやすく学べます

対 象

道徳教育に関心のある小中学校教師
並びに一般の方々

参加費

1,000円 主催者負担で無料に

定 員

90名

締め切り

令和7年7月11日(金)

申込先

岐阜県モラロジー連絡協議会
TEL: 058-214-6224
FAX: 058-214-6225
E-mail: ZAN13605@nifty.com

講 演 テ マ

第1講 子どもの成長を支える
“共育”の力 ～学校と家庭が
手を取り合うために～
第2講 道徳科の特質を生かし、
『考え、議論する』授業づくり
～ねらいを明確にした学習活動(役
割演技、ペア・グループ、書く)の工
夫～

第3講は皆様のご質問に応答

講 師 紹 介

第1講 藤田 知則 先生
麗澤瑞浪中学・高等学校
校長

第2講 河合 宣昌 先生
岐阜聖徳学園大学教育学部
非常勤講師

主催: 公益財団法人モラロジー道徳教育財団
主管: 岐阜県岐阜モラロジー協議会

〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1
後援: 文部科学省 岐阜県教育委員会 他(裏面参照)

主 催

公益財団法人モラロジー道德教育財団

運 営

岐阜県岐阜モラロジー協議会

共 催

岐阜県教育者モラロジー研究会 もとす教育者道德研究会

後 援

文部科学省 岐阜県教育委員会

瑞穂市教育委員会 岐阜市教育委員会 羽島市教育委員会

各務原市教育委員会 山県市教育委員会 本巣市教育委員会

羽島郡二町教育委員会 本巣郡北方町教育委員会

第62回道徳教育研究会 岐阜瑞穂会場 時程表

時 程	内 容
12:30～	受 付
13:00～13:20	開 会 式 国歌斉唱 開会挨拶 岐阜県岐阜モラロジー協議会 会長 山口 温朗 主催者挨拶 公益財団法人モラロジー道德教育財団 東海ブロック 部長 関 光利 来賓挨拶 瑞穂市教育長 服部 照 様
13:20～14:20	第 1 講 演題 子どもの成長を支える”共育”の力 ～学校と家庭が手を取り合うために～ 麗澤瑞浪中学・高等学校 校長 藤田 知則 先生
14:20～14:30	休 憩
14:30～16:00	第 2 講 演題 道徳科の特質を生かし、『考え、議論する』授業づくり ～ねらいを明確にした学習活動（役割演技、ペア・グループ、書く）の工夫～ 岐阜聖徳学園大学教育学部非常勤講師 河合 宣昌 先生
16:00～16:10	休 憩
16:10～16:40	第 3 講 座談 道徳教育を充実させるために、今尋ねてみたいこと 藤田 知則 先生 河合 宣昌 先生 コーディネーター 大野 琴美（本巣市子どもセンター所長）
16:40～16:50	アンケート記入
16:50～16:55	閉 会 式 閉会挨拶 もとす教育者道德研究会 会長 森山 政紀

第62回道徳教育研究会 参加申込書

岐阜瑞穂会場 瑞穂市 ココロかさなるCCNセンター あじさいホール

令和7年7月24日(木) 受付:12時30分～ 開会:13時～

◎ 申込締切日 令和7年7月11日(金)

◎ 申込先 ご案内した各モラロジー事務所(下表参照)又は岐阜県モラロジー連絡協議会
FAX送信 又は案内状を持参した者へご連絡ください

※ 個人情報は本目的のみに使用します

申込責任者	学校名(団体名)	連絡先 TEL	備考

No.	氏 名	役職	所 属	初参加	2回以上
1					
2					
3					
4					
5					
6					

※ A4版に切り離してFAX(058-214-6225)送信してください
用紙が不足した場合は、別紙にて追加をお願いします
ご不明なところがありましたら、下記担当者迄ご連絡をお願いします

◎ 参加連絡先一覧表

該当欄に○	事務所名	担当者	TEL	FAX
	岐阜中央モラロジー事務所	青木昭弘	090-1413-2253	058-245-3663
	岐阜みなみモラロジー事務所	小石葉子	090-5611-8418	058-327-2288
	岐阜西モラロジー事務所	福田義男	090-7024-0876	058-324-8229
	岐阜やまがたモラロジー事務所	鬼頭英雄	090-8864-6996	0581-22-3973
	各務原モラロジー事務所	大野領二	090-6613-8214	058-382-6985
	岐阜かわなみモラロジー事務所	高橋 悟	090-1755-3413	058-273-3426
	岐阜もとすモラロジー事務所	神谷 肇	090-4087-1456	058-324-0761
	岐阜羽島モラロジー事務所	浅野龍介	090-6073-4364	058-392-9741
	羽島長谷虎モラロジー事務所	渡邊奨真	058-392-2121	058-392-2126
	岐阜県モラロジー連絡協議会	森山政紀	058-214-6224	058-214-6225



ご案内をした事務所は○印を付けてお渡してください。

令和7年度

第62回道德教育研究会（西濃会場）ご案内

テーマ 「道德教育の充実をめざして」

主催 公益財団法人 モラロジー道德教育財団
運営 岐阜県西濃モラロジー協議会
共催 大垣市教育委員会、岐阜県教育者モラロジー研究会、大垣市教育モラル研究会
後援 文部科学省、岐阜県教育委員会
海津市教育委員会、養老町教育委員会、垂井町教育委員会、関ヶ原町教育委員会、
神戸町教育委員会、輪之内町教育委員会、安八町教育委員会、揖斐川町教育委員会、
大野町教育委員会、池田町教育委員会

近年、少子化が進む中で極端な放任や過保護に陥る親子関係、さらに児童虐待、いじめによる個人の尊厳や生命の軽視など教育上の憂慮すべき問題に対して、家庭・学校・地域社会の連携が一層強く求められています。私たちはこのような教育問題を根本から解決するために、感謝と生命を大切にする健全な家族をつくり、併せて公共に尽くすことで平和と安定に寄与するモラロジーの教育観の理解と普及に務めるため、毎年道德教育を柱とした教育研究会を開催しています。各先生方にはご多用の時期とは存じますが、道德教育の充実を求めて是非ともご参加くださいますよう謹んでご案内申し上げます。

日時 令和7年7月25日(金) 受付 12:30～ 開会 13:00
会場 スイピアセンター2F スイピアホール 大垣市室本町5-51 0584-74-6050
講師 帝京大学 大学院教授 赤堀 博行 先生
(公財)モラロジー道德教育財団 学校教育アドバイザー 小倉 博 先生
参加費 1,000円(資料代、消費税)
参加者 学校の先生をはじめ教育に関心のある方はどなたでも参加できます。
申込方法 必要事項を下記申込書に記入の上、7月10日(水)までにFAX又は郵送で下記申込先に申し込んでください。(定員になり次第締め切らせて頂きます)

申込先 岐阜県モラロジー協議会 〒501-6121 岐阜市柳津町上左波1丁目94
TEL 058-214-6224 FAX 058-214-6225



この用紙をこのままFaXで送ってください

(西濃会場)		申 込 書		参加歴 (どちらかに○印を)	
氏 名	役 職	所 属	初めて	前も参加した	

◇ 日 程

12:30～13:00	受 付
13:00～13:20	開 会 式 国歌斉唱 開会挨拶 岐阜県西濃モラロジー協議会 会長 広瀬 正雄 主催者挨拶 公益財団法人モラロジー道德教育財団 東海ブロック部長 関 光 利 歓迎挨拶 大垣市長 石田 仁 様 大垣市教育長 細江 敦 様
13:20～13:40	教育実践発表 「ひびきあい賞」授賞校
13:40～13:50	休 憩
13:50～14:50	第 1 講 演 題 「モラロジーの教育観」 公益財団法人モラロジー道德教育財団 学校教育アドバイザー 小倉 博 先生
14:50～15:00	休 憩
15:00～16:30	第 2 講 演 題 「考え、議論する道德授業の実現に向けて」 帝京大学大学院 教授 赤堀 博行 先生
16:30～16:40	閉 会 式 閉会挨拶 岐阜県教育者モラロジー研究会 会長 河合 宜昌
16:40	終 了

◇ 講師プロフィール

赤堀 博行 先生

調布市教育委員会 指導主事

東京都教育庁指導部 主任指導主事

文部科学省初等中等教育局教科調査官（道德）

国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官

著書 『これからの道德教育と「道德科」の展望』

小倉 博 先生

麗澤瑞浪高校 令和4年3月まで教鞭をとる

岐阜県東濃特別支援学校 非常勤講師

公益社団法人モラロジー道德教育財団 学校教育アドバイザー

2025

第62回 道徳教育研究会 ご案内

(中濃会場)

テーマ 「道徳教育の充実をめざして」

主 催 公益財団法人モラロジー道徳教育財団
共 催 岐阜県教育者道徳研究会
運 営 岐阜県中濃モラロジー協議会 ・運営担当地区 可児モラロジー事務所
後 援 文部科学省・岐阜県教育委員会
関市・美濃市・郡上市・美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町
七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町の各教育委員会

近年の日本では、少子化現象の続く中で極端な放任や過保護に陥る親子関係、さらに児童虐待、いじめによる個人の尊厳や生命の軽視など教育上の憂慮すべき問題が発生しており、家庭・学校・地域社会の連携が一層強く求められています。

私たちは、このような教育問題を根本から解決するために、大自然の恩恵に感謝し、祖先と子孫を結ぶ生命の絆を大切にする健全な家庭をつくり、併せて公共に尽くすことで国家の平和と安定に寄与するモラロジーの教育観の理解と普及に努めるため、毎年道徳教育を柱にした道徳教育研究会を開催しています。各先生方にはご多用の時期とは存じますが、是非ともご参加下さいますよう謹んでご案内申し上げます。

日 時 令和7年7月29日(火) (受付開始 12:30～)

午後 13:00～16:25

会 場 可児市福祉センター 大ホール

岐阜県可児市今渡682番地 ☎0574-62-5329

第1講 講 師 公益財団法人モラロジー道徳教育財団
生涯学習講師

浅野 金郎 先生

第2講 講 師 岐阜聖徳学園大学教育学部非常勤講師

河合 宣昌 先生

参加費 ￥1,000円 (主催者負担で無料になります。)

定 員 100名

参加者 学校の先生をはじめ教育に関心のある方はどなたでも参加できます。

申込方法 必要事項を別紙申込書にご記入の上、7月17日(木)までにFax又は郵送で申込先に申し込んでください。(定員になり次第締め切らせて頂きます)

申込先 各地域のモラロジー事務所 (別紙)

※各モラロジー事務所よりご案内を申し上げますので、別紙申込用紙にて各事務所へお申し込みをして頂きますようご案内いたします。



□ 日 程

時 間	内 容
12:30~13:00	受 付
13:00~13:20 (20 分)	開会式 国歌斉唱 開会挨拶 岐阜県中濃モラロジー協議会 会長 古市 光 主催者挨拶 公益財団法人モラロジー道德教育財団 東海ブロック副部長 後藤 正憲 来賓ご挨拶 可児市教育長 堀部 好彦 様
13:20~14:20 (60 分)	第1 講 題 「道德って何？」 公益財団法人モラロジー道德教育財団 生涯学習講師 浅野 金郎 先生
14:20~14:35 (15 分)	休 憩
14:35~16:05 (90 分)	第2 講 題 「道德科の特質を生かし、ねらいを明確にした 学習活動を位置づけた授業」 岐阜聖徳学園大学教育学部非常勤講師 河合 宣昌 先生
16:05~16:20 (15 分)	アンケート記入
16:20 ~ (5 分)	閉会式 閉会挨拶 岐阜県教育者モラロジー研究会 小塚 由紀則
16:25	解 散

□ 講師プロフィール

かわい のりまさ 先生
河合 宣昌

岐阜聖徳学園大学 教育学部 非常勤講師

岐阜協立大学 非常勤講師

1956 年生・岐阜大学卒・岐阜県小中学校教育研究会道德部会顧問

岐阜県小学校長会会長歴任

あさの きんろう 先生
浅野 金郎

公益財団法人モラロジー道德教育財団生涯学習講師

愛知県尾張モラロジー協議会会長・愛知県一宮中モラロジー事務所

第 62 回 道徳教育研究会（東濃会場）ご案内

テーマ「道徳教育の充実をめざして」

主 催 公益財団法人 モラロジー道徳教育財団
主 管 岐阜県東濃モラロジー協議会
共 催 岐阜県教育者モラロジー研究会
後 援 文部科学省
岐阜県教育委員会
土岐市・土岐市教育委員会・多治見市教育委員会・瑞浪市教育委員会
恵那市教育委員会・中津川市教育委員会

近年少子化が進む中で、極端な放任・過保護・児童虐待に陥る親子関係や、いじめによる個人の尊厳・生命の軽視などの教育上憂慮すべき問題に対し、家庭・学校・地域社会の連携が一層強く求められています。

私たちはこのような教育の問題を根本から解決するために、感謝の心や生命を大切にする健全な家庭を築き、併せて公共に尽くすことで、社会の平和と安定に寄与することをめざすモラロジーの教育観の理解と普及を推進するため、毎年道徳教育研究会を開催しています。

先生方にはご多用の折とは存じますが、道徳教育の一層の充実のため奮ってご参加下さいますよう、謹んでご案内申し上げます。

日 時 令和 7 年 7 月 30 日（水）12:30 ～ 受付 13:00 開会

会 場 セラトピア土岐 3F 大会議室（土岐市土岐津町高山4番地）

*会場連絡先は 090-2773-0817（東濃協議会 加藤芳彦）

講 師 赤 堀 博 行 先生（帝京大学 教育学部初等教育学科教授）

大久保 俊 輝 先生（公益財団法人モラロジー道徳教育財団
特任教授・学校教育支援センター長）

参 加 者 学校の先生をはじめ教育に関心のある方はどなたでも参加できます。

参 加 費 無 料

定 員 130名

申込方法 必要事項を最終ページの申込書に記入の上、7月10日(木)までにFAX又は
郵送で下記に申し込んで下さい（定員になり次第締め切らせて頂きます）。

申 込 先 岐阜県東濃モラロジー協議会(担当 加藤芳彦) 090-2773-0817

〒509-5122 土岐市土岐津町土岐口 2474-2

Tel 0572-54-9381 Fax 0572-54-9376



日程

時 間	内 容
12:30~13:00	受 付
13:00~13:20 (20分)	開会式 国歌斉唱 開会挨拶 岐阜県東濃モラロジー協議会 会長 加藤 芳彦 主催者挨拶 公益財団法人モラロジー道德教育財団 東海ブロック部長 関 光利 来賓挨拶
13:20~14:30 (70分)	第1講 「笑顔が笑顔に！ そんな学級の作り方」 大久保 俊 輝 先生
14:30~14:50 (20分)	休 憩
14:50~16:00 (70分)	第2講 「考え、議論する道德授業の 実現に向けて」 赤 堀 博 行 先生
16:00~16:25 (20分)	質疑応答 アンケート記入
16:25~16:30	閉会式 閉会挨拶 岐阜県教育者モラロジー研究会 東濃担当 小倉 博
16:30	終了

モラロジーって何ですか？

モラロジーとは、モラル（道德）とロジー（学）からなる学術名で、「道德科学」を意味します。一般に、道德は、行為の形式や方法が強調されがちです。モラロジーでは行為はもちろん大切にしますが、それ以上に行為の基になる心づかい（心の在り方・考え方）を重視しています。

道德の実行によって、日々の“心づかいと行い”を改善し、生きがいと喜びに満ちた人生を築き、一人ひとりが高い品性を培い、その心づかいが家庭や職場、社会、国家へ広まっていくことによって、真に心豊かで平和な世界の実現につながるものと考えています。

講師 プロフィール

赤堀 博行 先生

帝京大学 教育学部初等教育学科 教授

元文部科学省 初等中等教育局 教科調査官

元国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官

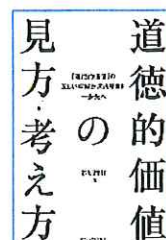
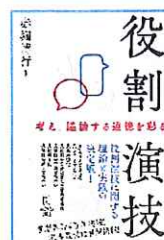
＜著書＞

『役割演技—考え、議論する道徳を彩る』

『道徳的価値の見方・考え方』

『道徳の評価で大切なこと』

『特別の教科道徳で大切なこと』（東洋館出版）



大久保 俊輝 先生

（公財）モラロジー道徳教育財団

特任教授・学校教育支援センター長

元麗澤大学 教授 / 教職センター長

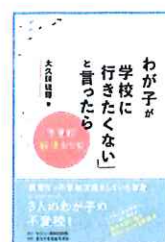
元関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会 第5 部会長

千葉県新任校長研修会統括講師

＜著書＞

『わが子が学校へ行きたくないと言ったら』（モラロジー道徳教育財団）

『辞めない社員の育て方』（時事通信社出版）



知徳一体の教育とは何ですか？

医療や情報、科学技術などの分野のように、知識が進めば進むほど、それらをいかすための高い道徳性が必要とされています。一方で、優しさ、勇気、愛情、正義感、責任感などの、一般によいとされる性質も、それを真に生かす知識がなければ、よい人間関係を育て、円満な社会を築くことはできません。

昭和38年に教育者研究会を始めたモラロジー研究所の廣池千英・第二代所長は、「教育とは、人間の心に仁愛の精神を植つけることである。この精神の上に現代の科学と知識と技術を習得してこそ、はじめて学問というものの光が出るのである」と述べています。

道徳教育研究会では、知識と道徳が一体となった学問、教育のあり方を探求します。

会場案内

セラトピア土岐（土岐市産業文化振興センター）土岐市土岐津町高山4番地

- 3F 大会議室
- * 会場連絡先は 090-2773-0817(東濃協議会 加藤芳彦)
 - * エレベーターか階段をご利用ください
 - * 2F のレストランは、当日は営業日にてご利用いただけます



このままFAXで送ってください

参加申込書

第 62 回道徳教育研究会東濃会場

申込日		令和 7 年		月	日
フリガナ	住 所				
氏名	〒				
	TEL(— —)				
学校名 (団体名)	職 名				
本研究会への参加状況	初参加 ・ 2 回目 ・ 3 回目以上				
講師への質問があれば (事前にお伝えします)					

* ご記入いただいた情報は、本会の目的の範囲内でのみ利用します。